

臨床研究についての説明書

当院では診療の質向上のため、患者様の診療データを用いた研究を行なっております。

【研究課題】 回復期リハビリテーション病院退院時に選定した福祉用具の使用状況
～退院1か月後訪問調査による選定の適切性の検討～

【研究責任者】 明生リハビリテーション病院 リハビリテーション科・理学療法士：池田修

【研究分担者】 明生リハビリテーション病院 リハビリテーション科・理学療法士：

富谷知広・山岸和幸・三枝優花

【研究期間】 倫理委員会承認日～2026年10月30日

【研究対象となる方】 当院回復期リハビリテーション病棟を退院し福祉用具を導入した患者で、退院後
当院訪問リハビリテーションを利用した患者

【研究意義、目的】

回復期リハビリテーション病院退院後の福祉用具の使用状況を調査することで、福祉用具選定にあたり入院時、退院時、退院後にどのようなかわりが必要かを明らかにし、在宅生活の質向上につなげる

【研究方法】

この研究は、当院倫理委員会の承認後、病院長の許可を受けて実施いたします。後方視研究であり、国の『人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針』に基づき、実施いたします。電子カルテに記録・保存されている診療データ等を収集して行う研究です。参加される皆様に対し新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究により収集される診療データ等は、外部漏洩防止のため、慎重に取扱う必要があります。診療データ等は個人識別が出来ないよう、氏名・生年月日を削除し、代わりに研究用の符号をつける処理を行います。収集データは本研究担当者が集約・データ化を行い、データに関しては、パスワード設定を行い保管いたします。ただし、必要に応じ、符号を元の氏名等に戻す処理を行い、結果をお知らせすることも出来ます。研究結果は、個人が特定できない形式で学会や論文等で報告いたします。研究終了後、収集したデータは厳重な管理のもと、当該論文等の発表後1年間保管いたします。

【研究対象への拒否】

研究対象になることを拒否される場合は、下記連絡先へご連絡ください。ご連絡が無い場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。なお、本研究を拒否された場合でも、不利益は生じません。

【資金源】 本研究において資金は発生いたしません。また、研究対象者に係る金銭負担、謝金はございません。

【利益相反】 本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

<お問い合わせ先（研究責任者）>

明生リハビリテーション病院

住所：埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4丁目2681

電話：04-2929-2220

所属：リハビリテーション科

氏名：池田修

E-Mail：reha@meisei-reha.jp